

藤川 ゆめ美 さん

上位  
合格

神戸大学 在学中合格

最終合格先：兵庫県（大卒程度・行政A）《7位》

国家一般職

国立大学法人等職員

LEC受講コース：2021年合格目標 神戸大学専用コース

受講形態：通学受講 / LEC受講本校：神戸本校



## 私が合格・内定を獲得できた理由

## 勉強してきたことに自信を持つ

合格・内定を獲得できた1番の理由は、勉強してきたことに自信を持ったことだと思います。公務員試験の勉強を始めた頃は、初めて学ぶ法律や科目の多さに驚くこともありましたが、この勉強を通して合格へ近づいていると捉えるように心がけたことで、最後まで投げ出さずに勉強を続けることができました。もちろん、先が見えず、合格するかどうか不安が生じることもありましたが、その際には、担任の先生への進路相談や、家族・友人との会話を通して元気をもらうことで乗り越えました。また、**模擬試験で理解度や苦手ポイントを客観視する機会があった**ことも役立ちました。勉強が進んだ直前期には、「**今まで繰り返し勉強してきたから大丈夫**」と自分を信じるのが重要だと思います。

## 私がLECを選んだ理由

## 自分に合った受講スタイルで勉強できるのが魅力

私がLECを知ったきっかけは、公務員を目指そうと考え始めた頃に、大学生協を通して神戸大学生用の講座の説明会に参加したことでした。教養・専門科目から面接対策、進路相談まで幅広くサポートしてもらえる点や、模擬試験が充実している点に魅力を感じ、LECを選びました。また、ちょうど新型コロナウイルスが流行している時期でしたが、LECでは**通学とオンラインでの受講がどちらも可能であり、状況や自分の生活リズムに合わせて受講できる**点が非常に便利でした。

## 私の勉強方法のポイント

## 得意科目は徹底的に伸ばし、苦手科目はポイントを押さえて勉強

特に気を付けていたことは、**メリハリをつけて勉強**することです。教養科目では、得意な数値処理の初見の問題にチャレンジする際に、絶対に答えを見ずに自分の力で解くようにしていました。苦手な人文科学科目では、地理や思想など、高校時代に学習したものを中心に勉強し、歴史等は直

前期に重要な部分だけをピックアップして勉強しました。専門科目では、**慣れない法律用語をできるだけ自分の言葉でかみ砕いて理解**するように心がけました。その際には、講師の方が作成したレジュメが非常にわかりやすく役立ちました。受講後は、すぐに問題集を解き知識の定着を行いました。

## 私が公務員を目指した理由

## カッコイイ縁の下の力持ちになりたい

私が公務員を目指したきっかけは、大学3年生の頃に県庁でのインターンシップに参加したことです。公務員の業務を初めて間近で観察・体験しましたが、どの職員の方も、いかに県民が心地よく過ごせるかを念頭に置き、日々システム開発や周知活動を行っていることを知り、縁の下の力持ちとして働くいきいきとした姿にあこがれを抱きました。私自身、就職先選びの軸の1つに、いかに人の役に立つ仕事ができるかという軸を持っていたこともあり、人を支える公務員の仕事に携わりたいと考えるようになりました。

## 私の面接試験エピソード

## 想定外の質問だらけの面接

県庁の最終面接前には、第1志望の面接に挑むということで、直前まで、用意してきた想定質問とその答えを頭の中で唱えていました。しかし、いざ面接が始まると、想定していた質問がほぼなされず、趣味の魅力や高校時代の部活の話などその場で答えを考える質問が非常に多く驚きました。また、私の答えに面接官の方がコメントをしたり笑いが起きたりなど、面接というよりは会話の要素が多かったです。そのため、面接終了時には、県への愛着がアピールできたのかまったくわからず、「これは落ちた」と落ち込んでいましたが、結果は合格でした。想定外の質問だったからこそ、普段の会話通りに正直に答えることができたのだと思います。面接はあくまで会話だと実感した瞬間でした。